

北陸技術交流テクノフェアに参加しました！

10月23日（木）の定期考査③最終日の午後、中学生希望者 87 名が「北陸技術交流テクノフェア」に参加しました。このテクノフェアは、業種・分野・地域を超えて企業・大学・研究機関などが一堂に会する、北陸最大級の総合展示会で、今年で第 36 回を迎えます。

平日開催のため通常は参加が難しいのですが、今年はテスト最終日であったことから、福井商工会議所様のご厚意によりご招待をいただき参加が実現しました。会場の産業会館には 200 を超える企業・研究機関のブースが並び、最先端技術を用いた社会課題の解決や、持続可能な社会の実現を目指す多様な取組が紹介されていました。生徒たちは興味のあるブースを訪れ、実際に製品を手にとったり質問したりと積極的に参加しました。

これまでリレー講座などで企業のお話をうかがう機会は多くありましたが、実際の製品や技術を目にすることで理解が一層深まったようです。3 年生は論文研究に関する企業から資料をいただき、2 年生は職場体験先の企業に挨拶するなど、それぞれの学びと結びつけて充実した時間を過ごしました。短い滞在時間ながら、大きな刺激を受ける貴重な体験となりました。

【生徒の感想より】

- ・同じ工業の会社でもそれぞれの目標や取り組んでいるものがあって、とても面白かった。実際に見たり触ったりできたのでイメージが膨らんだ。（1 年）
- ・出展者の方がわかりやすく説明してくださり、モノづくり企業への興味がわいた。環境問題解決のための技術も多くあったが、企業ごとにアプローチの仕方が違ったので面白かった。（2 年）
- ・インターネットや本だと実際に会話はできないけれど、今回たくさん質問できて、触ったり動かしたりできて楽しかった。（3 年）

